



余市町



スコットランドにちなんだヒースやマリーゴールド等が沿道を彩ります

「わが村は美しくー北海道」運動第10回コンクール応募団体

リタロードを守る会

【余市町】

町民の手でつくる歴史とロマンを伝える散歩道

はじめは？

ニッカウキスキー創業者の竹鶴政孝氏の妻、リタ夫人の生まれ故郷であるという縁から、昭和63年にイギリスのスコットランドにあるストラスケルビン市と余市町が姉妹都市提携の調印を行い、その記念事業として、「リタロード構想」が掲げられ、余市駅前から余市町役場までの1.3kmを竹鶴政孝氏とリタ夫人の歴史とロマンを伝える散歩道として「リタロード」が整備されました。町民の手でつくり、維持整備していくことで、美化意識を啓発し、また町民に愛される道としていこう、との考えから結成されたのが「リタロードを守る会」です。

おもな活動

平成11年10月に当会の前身である「余市町のまち並景観を考える会」が「リタロード植樹祭」を行って以降、20年に渡り「リタロード」の清掃及び植樹への植栽活動、維持管理を続け、活動に協賛する多くの団体やボランティアの助けを借りながら、「リタロード」を余市町民の道として根付かせることに貢献してきました。近年は沿道の景観整備のみならず、広報活動、行政への提言等にも取り組んでいます。また、「リタロード」沿道の様々なイベントに積極的に協力し、より町民に愛される道となるよう日々活動しています。活動内容は、



5月下旬に一斉に植栽を行う

- ①リタ夫人の出身地であるスコットランドにちなんだヒースやマリーゴールド等の植栽、管理等、及び歩道清掃活動
- ②広報活動 ・ 広域散策マップの作成、配布
- ③行政への景観についての提言

ここが自慢

【地域の景観向上、余市町の中心道】

リタ夫人の遺徳を偲び、「リタロード構想」として地域の景観向上を目指しているリタロードは、余市町の中心部に位置し、JR余市駅からニッカウキスキー北海道工場余市蒸溜所前や道の駅(宇宙記念館)を経て、余市町役場に至る道路となっています。特にニッカウキスキー余市蒸溜所は創業者の竹鶴政孝氏が昭和9年に前身である大日本果汁株式会社余市工場を創設し、北海道における6次産業化の礎となり、生きた農業遺産として広く親しまれています。平成16年には北海道遺産にも選定され、札幌軟石で作られた趣のある蒸溜所の正門はリタロードのランドマーク的な建造物です。

町民に愛されるとともに訪れる観光客からも好評を得ているところです。



ニッカウキスキー前のリタロード

連絡先

代表者名：小嶋 研一さん／設立：2000年／会員：100名

住所：余市町黒川町5丁目43番地 余市観光協会内

電話番号：0135-22-4115

F A X：0135-22-1517

E-mail：

U R L：